

# 令和6年度事業報告

## 1、基本方針

当法人会は、税のオピニオンリーダーとして、主たる公益事業である「税」に関する事業活動（公1）に軸足を置きながら、もう一方の活動である「地域企業・地域社会の整備改善」の事業活動（公2）を図り、組織財政基盤の再構築のために会員増強活動及び企業経営の安定を図る福利厚生制度の推進活動（他1）を基本方針として取り組むものとする。

## 2、税知識の普及を目的とする事業（公1）

### （1）税務研修会

各種の税について研修のテーマに取り上げ、税についての理解と知識を深めるとともに、正しい税の知識を習得することを目的として、本会、各支部、青年部会、女性部会それぞれにて開催し、開催情報は広報誌等により案内を同封し、会員から非会員へ開催の告知を行っている。講師には税務署職員又は税理士等の専門家に依頼した。

開催期日 令和6年5月～7月

#### 開催実績

| 研修単位等 | 開催日      | 受講人員 | 研修内容         | 講師     |
|-------|----------|------|--------------|--------|
| 宇土支部  | R6.5.28  | 14人  | 定額減税、チェックシート | 署 統括官  |
| 松橋支部  | R6.7.2   | 19人  | 各種補助金等関係     | 経営指導員  |
| 豊野支部  | R6.6.6   | 13人  | 定額減税、チェックシート | 署 統括官  |
| 中央支部  | R6.6.5   | 20人  | 定額減税、チェックシート | 署 統括官  |
| 砥用支部  | R6.7.25  | 15人  | 定額減税、チェックシート | 署 統括官  |
| 小川支部  | R7.8.22  | 16人  | 定額減税、チェックシート | 署 統括官  |
| 女性部会  | R.6.6.13 | 14人  | 定額減税、チェックシート | 署 統括官  |
| 青年部会  | 令7.2.5   | 20人  | 税務行政のDX等     | 宇土税務署長 |
| 合計    |          | 131人 |              |        |

上記研修会のほか、「年末調整説明会」及び「新設法人説明会」（対象：令和3年度～令和5年度設立）を宇土税務署の協力を得て実施した。

|          |            |          |                        |
|----------|------------|----------|------------------------|
| ○年末調整説明会 | 令和6年11月20日 | 午前・午後計2回 | (出席者：37社、39人)          |
| ○新設法人説明会 | 令和6年12月11日 | 宇土税務署    | 案内対象212社 (出席者：10社、13人) |

### （2）くまもとZei税ウォーキングの共催

(一社) 熊本県法人会連合会が次の時代を担う小学生に、税知識の普及を目的に開催するもので、運営スタッフ要員として青年部会及び女性部会より参加し、小学生の参加希望者を募り、保護者とともに参加した。

開催期日 令和6年11月24日(日)

会 場 山鹿市(八千代座周辺)

○当法人会からの参加

スタッフ(実行委員)1名、会員及び家族7名が参加

○県下全体の参加人員74名 ほかスタッフ27名

### 3、納税意識の高揚を目的とする事業(公1)

#### (1) 税に関する作品の表彰

「税を考える週間」に合わせ本会青年部会が担当し、宇土税務署管内の小中学校に税の作品(作文、ポスター、標語、習字)の募集を行い、例年1千点程の応募作品の中から優秀作品を選考の上、11月の「税を考える週間」において表彰を行うものである。

表彰式には主催者及び学校関係者等が多数出席し、将来の社会を支える児童生徒に税についての理解と意識啓発の機会を提供することとなっている。

なお、入選作品はショッピングセンターと宇土税務署に展示するとともに、「税の作品集」を発行し各小中学校及び入選者へ無料配付した。

|       |  |
|-------|--|
| 募 集   | 令和6年7月(各小中学校に依頼)   |
| 応 募 数 | 小学校 17校 630点<br>中学校 7校 421点<br>計 1,051点                                    |
| 作品展示等 | 令和6年11月15日(金)～11月25日(月)<br>宇土シティモール 1階西側通路<br>令和7年2月～3月<br>宇土税務署 確定申告会場待合室 |
| 表 彰 式 | 令和6年11月16日(土) 宇土シティ多目的ホール  |
| 表彰対象者 | 54名(表彰式出席者 36名)  |
| 参 加 者 | 120名程度(関係者及び家族を含む)   |
| 主 催 者 | 宇城地区租税教育推進協議会(当会 賛助会員)<br>宇城地区税務協力団体連絡協議会(当会 構成員)                          |
| 作品集配付 | 令和7年1月 300部作製  |

#### (2) 税に関する「絵はがきコンクール」

女性部会が、管内の小学校高学年生を対象に税をテーマにした絵はがきを募集し、次代を担う児童に「税」についての理解と意識啓発を目的に実施した。各小学校に募集依頼を行い、応募作品の中から優秀作品を選考した上で、上位数点については、熊本県法人会連合会へ出品し選考され、更に全国法人会総連合へ出品されることとなる。

また、本会においては独自に、優秀作品については該当する小学校へ出向き、表彰及び副賞の授与を行った。

|       |  |
|-------|--|
| 募 集   | 令和6年7月   |
| 応 募 数 | 13校 242枚   |
| 表彰対象者 | 18名（宇土税務署長賞1枚を含む）  |
| 表 彰   | 令和7年2月（各学校に出向いて表彰）   |
| そ の 他 | 県下単位会の県入選作品等計400枚について、<br>令和7年3月22日～4月6日まで熊本市鶴屋百貨店地下通路に展示し、3月30日（日）午後、女性部役員5名がチラシ等の配付による広報活動に従事した。 |
|       | （広報活動は、令和6年度からの取組み）  |

### （3）租税教育の実施

宇土税務署管内及び熊本市南区城南町の小中学校を対象として、税に関するDVDの上映、本会作成の資料を配付し租税教室を実施するもので、宇城地区及び熊本市租税教育推進協議会において選定された希望校に対して、本年度は、青年部会、女性部会が計5校で開催をした。

女性部会においては、女性部会がテーマとしている「食品ロス」に関連した「給食無料化と税」についても講話した。

#### 開催実績

| 開催校（学年）    | 開催日     | 担当部会 | 児童生徒数 | 備考   |
|------------|---------|------|-------|------|
| 杉上小学校（6）   | R6.6.6  | 青年部会 | 66人   | 2クラス |
| 砥用小学校（6）   | R6.6.13 | 青年部会 | 21人   |      |
| 河江小学校（6）   | R6.10.8 | 青年部会 | 55人   |      |
| 豊川小学校（6）   | R6.12.6 | 女性部会 | 33人   |      |
| 小野部田小学校（6） | R7.1.10 | 青年部会 | 17人   |      |
| 5校         |         |      | 計192人 |      |

### （4）ホームページ及び広報誌等による税情報の発信

不特定多数が閲覧可能なインターネットによるホームページに各種研修会、講習会の開催案内、活動実績を掲載し、更に国税庁や熊本県ホームページへのリンクを行うなど、適宜必要な情報を提供した。

また、本会の広報誌の名称を「ほうじん」から「けんおう」に変更し、8月発行分を加えて2回発行にするとともに、全国法人会総連合の広報誌を会員ほか関係機関に送付した。

|        |  |
|--------|--|
| ホームページ | 適宜掲載   |
| 本会広報誌  | 年2回発行（550部）  |
| 全法連広報誌 | 年4回発行  |
| 郵送冊子等  | ①「年末調整実務のポイント」<br>②「給与計算担当者のための定額減税の実務」<br>③「自主点検チェックシート」<br>④「令和6年度税制改正のあらまし」 |

#### （5）税務相談会の開催

会員及び一般の方を対象に、南九州税理士会宇土支部との共催で行い、確定申告前に税に関する相談会を開催した。

|      |  |
|------|--|
| 開催月日 | 令和7年2月15日（土）10時から15時   |
| 会場   | 宇土シティ 2階 多目的ホール  |
| 相談者数 | 15名  |
| 従事者  | 税理士 4名 事務局 1名  |
| 共催   | 南九州税理士会宇土支部  |
| 広告等  | 会員宛の会報誌にチラシを同封したほか、ポスターを関係機関に掲示を依頼した。<br>税理士会においても熊日の県連において一面広告に掲載した結果、宇城地区以外からの相談者もあった。 |

#### （6）税知識広報用下敷きの寄贈

国税庁の「税を考える週間」の時期に、税の大切さと正しい納税の知識の普及推進を図るため、管内中学生（下益城城南中学校を含む）の3年生を対象に国税の用途を表した下敷きを寄贈した。

|     |                        |
|-----|------------------------|
| 対象者 | 管内中学生（3年生）             |
| 寄贈数 | 1,600枚                 |
| テーマ | 「災害が起こる前に！ 家庭でできる防災対策」 |

|      |  |
|------|--|
| 配付月  | 令和6年11月  |
| 配布方法 | 各市町教育委員会を通じ配付<br>宇土市、美里町においては、各支部長が教育長に配付依頼のための交付を行った。<br>(下益城城南中については、郵送) |

#### 4、税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業（公1）

##### （1）税制改正の提言及び提言書の関係機関への提出

税制に関するアンケート調査（3月から4月）を行い、全国法人会総連合においてその要望を取りまとめ、中長期的視点からの中小企業の建設的な税制改正要望、適正公平な税制、税務に関する提言を行うため、全国税制改正要望大会を行い関係機関に対し要望活動を行うこととしている。

本会においても、全国大会において決議された要望事項を本会事務所所在地の市長、市議会に対し、税制改正提言書により要望活動を行った。

また、提言内容は、会員だけでなくすべての企業に関連した内容であり、本会の広報誌に掲載し周知を行った。

|       |                             |
|-------|-----------------------------|
| 要望活動日 | 令和6年12月2日（月）                |
| 活動先   | 宇土市長 元松茂樹氏<br>宇土市議会議長 野口修一氏 |

#### 5、地域企業及び地域社会の健全な発展に資する事業（公2）

##### （1）実務研修会の開催

税務及び会計等について、簿記の基礎から法人税申告までの一連の流れの研修を行うことで、人材の育成を図るとともに、健全な企業会計を通じての地域企業の健全な発展を目的として実施しているものである。

会員企業及び非会員企業の経営者や担当者等を対象に6回の研修を行い、毎回同一人が受講するカリキュラムとしている。開催情報は、本会のホームページに掲載して誰でも参加できるよう周知し、講師は税理士会宇土支部所属の税理士に依頼した。

|      |                       |
|------|-----------------------|
| 開催時期 | 令和6年9月～11月（6回開催）      |
| 講師   | 園田悟税理士（南九州税理士会宇土支部所属） |
| 受講者数 | 11名（終了証書交付者数 8）       |
| 共催   | 宇土間税会                 |

##### （2）献血キャンペーン活動

本会青年部会が主体となり、熊本県赤十字血液センターと連携をとり、おもに血液が不足する厳寒期である2月に例年どおり実施した。

会員へは7年1月号の広報誌にチラシを同封することで周知し、ホームページ、ポスター、チラシ等の配布により一般の方々に周知した。

また、当日は通行人や知人への電話等により呼びかけを行った。

|       |              |
|-------|--------------|
| 会 場   | 宇土シティモール 駐車場 |
| 開催時期  | 令和7年2月18日(火) |
| 献 血 者 | 受付者 58名      |
|       | 献血者 54名      |

### (3) 地域イベント参加

管内の各地域には、地域の活性化及び地域振興と住民の交流を目的としたイベントが開催されており、これに参画し来場者に税情報チラシを始め様々な地域情報を提供し、イベントに対する物品の支援及び交流を図る。

### (4) 地域環境美化活動

行政が行う環境美化活動へ参画し、地域のシンボリック場所である公園広場等への花苗の提供及び植栽を行った。

○宇土中央公園における花苗贈呈（植栽は、地域ボランティア）  
「冬季花いっぱい運動」に伴う花苗を贈呈した。一部は、地区公民館等の花苗として贈呈された。

(11月 花苗数 4種類 2,520株)

なお、永年の花苗贈呈事業に対して、令和6年12月に宇土市長から感謝状が贈呈されました。

○宇城市「豊野うきうきひまわり園」への種贈呈ほか

(7月～9月)

青年部会員による駐車場整理（草刈等）のほか、種まき等に従事した。

種まきは地元中学生ほかに従事するほか、水撒き等は地域ボランティア等が行った。

なお、開園期間中は、「税金クイズボード」を設置することで、家族で税について学びながらひまわり観賞ができるよう配慮した。

### (5) 講演会の開催

地域経済の浮揚策等についての講演会を本会通常総会終了後開催した。

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 開催日 | 令和6年6月12日(水)          |
| 講師  | 社会保険労務士 大野ゆかり氏        |
| 演題  | 「すぐに役立つ雇用トラブル対策のポイント」 |
| 共催  | AIG 損害保険株式会社          |

## 6、その他の事業(他1)

### (1) 新年賀詞交歓会

熊本県法人会連合会が主催し、地域企業の経営者が集い異業種間の交流を図るため参加した。

|      |               |
|------|---------------|
| 開催日  | 令和7年1月20日(月)  |
| 場所   | ワンステーションホテル熊本 |
| 参加者数 | 会長ほか8名        |

### (2) 通常総会終了後の交流会

会員相互の親睦を深め、情報交換など異業種交流を図った。

|      |                    |
|------|--------------------|
| 開催日  | 令和6年6月12日(水) 総会終了後 |
| 参加人員 | 44名(来賓を含む)         |
| 会場   | 華月園(宇城市松橋町)        |

### (3) チャリティゴルフ大会

熊本県法人会連合会の主催により、会員相互の親睦を深めと共に参加者からチャリティ募金を徴収し福祉団体等に寄付を行った。本会においても同様な事業を行う予定であったが、開催できなかった。

|     |                   |
|-----|-------------------|
| 開催日 | 令和6年10月25日(金)     |
| 会場  | 熊本中央カントリークラブ(菊池市) |
| 参加者 | 12名(3組)           |

### (4) 会員増強活動

本会の安定的発展を図るため、9月～12月までを「会員増強月間」として「役員一人一社の増」を目指し、会員の減少に歯止めをかけ、新規加入会員の加入推進活動を行った。

○会員増強及び福利厚生制度推進会議の開催

開催日 令和6年10月10日(木)

出席者 理事・監事等 15名

受託保険会社 11名 計 26名

(5) 経営保全プランの普及推進

会員企業の安全・安心を担保し、会員企業の安定した経営が図られることにより、従業員の安定と地域への貢献が出来ることから、福利厚生制度の普及推進活動を行った。

経営者大型保障制度の普及推進

ビジネスガードの普及推進

がん保険制度の普及推進